

# 来週の「売り物記事」はこれ



2018年4月27日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## シベリア抑留 父の体験を受け継ぐ旅

29日(日)



戦後70年を過ぎ、シベリア抑留の体験者は年々減っています。旧ソ連各地に約60万人が連れていかれ、過酷な労働を強いられた抑留。帰還者で広島の実業家・反戦・反核の画家だった故四国五郎さんの長男光さん(61)は今春、父のスケッチ帳を手にロシア極東の抑留地跡を訪ねました。旅には、シベリアから帰還できなかった父の実



像を新たな記録からたどろうとする遺族も参加しました。記者が同行し、次世代として抑留体験をどう受け継ぎ、伝えればよいのかを、ともに考えました。

筆者は東京社会部の青島頭記者です。

## アニメの巨匠・高畑勲さんの「遺言」

夕刊特集ワイド 5月1日(火)



日本アニメーションの巨匠、高畑勲さん=写真=が82歳で亡くなった。スタジオジブリの宮崎駿監督(77)とともに、世界中で愛されるアニメ映画を世に送り出してきた高畑さんは、平和運動にも熱い情熱を傾けてきた。代表作「火垂るの墓」では、第二次世界大戦末期に栄養失調で命を失う兄妹の姿を通じて戦争がもたらした悲劇を描いた。

しかし、高畑さんは「火垂るの墓」が公開された30年前から一貫して「これは反戦映画ではない」と主張してきた。その理由は「戦争を始めたがる人は、あんな悲惨なことにならないために軍備を増強しなければならないと言うから」。あの名作を、単に過去のかawaiiそうな子どもの物語として見るべきではない。

2013年に公開された最後の監督作品「かぐや姫の物語」にも、現代の女性に対する思いが込められていた。

## 「毎日ユニバーサル委員会」第3回座談会

12、13面 30日(月)

毎日新聞社のバリアーゼロ社会実現キャンペーン「ともに2020」などに提言してもらった「毎日ユニバーサル委員会」の第3回座談会が開かれました。今回は、平昌冬季五輪・パラリンピックを現地で取材した記者らの報告を基に、2020年東京五輪・パラリンピックに向けて取り組むべき課題などについて意見交換しました。委員らからは、競技会場や街の一体的なバリアフリー対応の必要性などを指摘する意見が出されました。



## 特集「旧優生保護法を問う」

特集面 5月4日(金)



障害者らに不妊手術を強制した旧優生保護法(1948~96年)は、国会議員の提案で制定され、国会と国が推進して約半世紀続いた後、国会議員の提案で事実上廃止されました。そして22年後の2018年、宮城県の60代女性の提訴を機に国会を中心に救済への議論が始まりました。人間の生殖能力を奪う「国家による人権侵害」がなぜ放置され続けたのでしょうか。国会議事録などから探りました。

平成の出来事を振り返る特集「平成の記憶」の今回のテーマは「社会保障」です。平成元年の出生率は1.57と戦後最低を記録。「1.57ショック」と騒がれ、少子化時代の到来を印象づける幕開けとなりました。これを機に政府は少子化対策に本腰を入れる一方、高齢者への優遇を少しずつ見直し始め、高齢者だけでなく現役世代にも恩恵のある「全世代型」への転換を図っています。年金制度の見直し、介護保険制度の創設などについてベテラン記者の証言と樋口恵子さんへのインタビューを中心にたどります。



## 親ありて ダウン症の書家・金澤翔子さんの母、泰子さん

くらしナビA面 5月2日(水)、3日(木)



ダウン症の書家・金澤翔子さんは、5歳の時、母の泰子さんの指導のもとで書の道に入りました。今では全国各地で個展を開き、一人暮らしもしています。知的障害を持って生まれた我が子。泰子さんは、どんな思いを抱きながら育ててきたのでしょうか。泰子さんは今、こう振り返ります——「どうすれば一人で生きていけるようになるかを考えてきた」と。

## 睡眠障害にご注意

くらしナビA面 5月4日(金)

夜間、十分な時間を取って寝ているはずなのに、日中、耐えられないほど眠くてたまらない……。あなたに、そんな経験はありませんか。時や場合を選ばずに居眠りしてしまうような場合は、睡眠障害を疑った方がいいかもしれません。「たかが寝不足じゃないか」と安易に決めつけずに、睡眠の専門医を受診し、適切な検査を受けることが大切です。



## きらり ヨルダンでシリア難民の子どもたちを支援する松永晴子さん

30日(月)

愛知県出身の松永さんがヨルダンの首都アンマンに来て、7年になります。今は認定NPO法人「国境なき子どもたち」(KnK)の現地統括責任者として、隣国シリアから来た難民の子どもたちの教育支援を続けています。日本とベトナムで美術教師の経験がある彼女には、ある覚悟があります。いつか子どもたちがシリアに戻れる日を現地で待つつもりなのです。

次週、5月4日(金)の「来週の“売り物記事、はこれ”はお休みします